

## ■ 機 関 紹 介 ■

### 1. 組 織 概 要

当社は「会社は社員共同の生活の源泉であり、人間完成の道場である。我等は社員と社会のこの二つの立場における要求を調和充足しつつ、その過程を通じて人類の平和と進歩に寄与し、もって公器としての使命を果たすこと」を経営の理念に掲げ、世界的な“はんだ”メーカーである千住金属工業(株)の研究部門として出発し、昭和47年、その非鉄金属分析業務の22年間にわたる技術蓄積を引き継ぎ設立した。当社は作業環境測定や環境分析のほか、RoHS指令に代表される製品中の規制対象物質分析、はんだ分析や材料分析など70年以上の経験とISO/IEC 17025試験所認定機関としての信頼と実績から、顧客の多様なニーズに対応したサービスを提供している。近年では持続可能な社会に向けた活動(サステナビリティ)に力を入れている。

### 2. 沿 革

1972年2月	設立
1976年3月	濃度に係る計量証明事業登録
1977年1月	作業環境測定機関登録
1984年4月	栃木県真岡市に栃木試験所設立
1984年7月	音圧レベルに係る計量証明事業登録
1994年3月	振動加速度レベルに係る計量証明事業登録
1994年10月	ISO 9001登録
1997年10月	建築物空気環境測定業再登録
2000年2月	建築物飲料水水質検査業再登録
2002年1月	ISO/IEC 17025試験事業者認定
2003年1月	土壤汚染対策法に基づく指定調査機関登録
2018年9月	IATF 16949登録更新

### 3. 業 務 内 容

- ①環境計量証明事業(濃度, 音圧レベル, 振動加速度レベル)
- ②作業環境測定(鉛物性粉じん, 特定化学物質, 金属類, 有機溶剤, 騒音)
- ③はんだ分析(はんだ成分, フラックス特性試験, その他非鉄金属成分)
- ④製品海外法規制対象物質分析(RoHS指令, ELV指令, グリーン調達関連)

- ⑤材料分析(化成品中成分や分解生成物・不純物の構造解析「LC/FTMS」, 材料・製品の品質管理, 不良品解析, 研究開発の分析的支援, 表面近傍の深さ方向元素分析, 化学結合状態分析「AES・XPS」, 極表面定性分析「TOF-SIMS」)

### 4. 作業環境測定の実施状況

当社の作業環境測定に関する業務は、8名の作業環境測定士(うち第1種は3名)が在籍して行っている。2020年度の測定実績として、測定した単位作業場所数は延べ2101であった。その分野別比率は粉じん11.6%、有機溶剤33.4%、特定化学物質32.5%、金属類12.6%、騒音9.9%であった。そのほか、局所排気装置の定期自主検査業務の代行や事務所衛生基準規則の測定も行っている。近年はお客様のリスク管理意識やCSR活動の高まりから、法定対象外の測定や周辺環境への配慮に関わる測定が増加傾向にある。

### 5. お わ り に

はんだを始めとした各種材料の分析を通して高品質な材料・製品を世に送り出すお手伝いをする事、および各種環境問題となっている物質について迅速で正確な分析データを提供することで、地球環境の保全・予防に役立ててもらうことを使命としている。

CSR活動では社会的公正や環境などへ配慮し、5S活動では“やるべきこと”を徹底し、こうした活動を着実にを行うことにより、迅速で正確なデータを社会に提供できると確信している。社員はもちろん、すべてのステークホルダーに対して「最大となるより最良の会社」となることを目標として一層の努力をしてまいります。



株式会社産業分析センター

<http://www.sangyobunseki.co.jp>